

似合うきもの

美しいきもの

わたしははみんな美しいきもの、自分によく似合っているものを着たいと考えています。

しかし町を歩いていたり、乗りものに乗っていたりして、たいへん美しく着ていると思う人や、まあ、よく似合っていると思える人にも、あまり合うことがありません。

なぜでしょうか。世の中にはあまり美人がいないと云うことでしょうか。

しかし美人だと思える人がたいへん似合ったものを着ているとも限りませんし、たいへん美しいという感じが、かならずしも美人でなく、全体に美しいと感じられる場合の多い事を考えると、美人だから美しい着方をしているとも云えないわけです。

また高価なものを着ている人も、美しくない人も、たくさんいます。

逆に、看護婦さんが白い看護服を着ている時が、一番美しいなどとよく云います。

さて看護婦さんが白い看護服を着ている時の方が、多くの色をつかたきものに着かえた時よりなぜ美しいのでしょうか。

純白なものの美しさ、というのはいかにありまじやう。

しかしそれでは何でも純白で作れば美しいかという、それは多分、やせた人、似合う形、太った人に似合う形、あるいは丈の低い人のためなど、いろいろ立体的に似合ひ方も説明する

俳句

一年 關澤 守
春雨が続いてなだれ注意報
山田 千代
退院の姉をむかえて雪深し
志田ハツ子
玄關の雛のえさ食う寒雀
山田 ハナ
探検隊オングル島に旗上げ
早春や村のようすははれや
小林 久榮
寒月にふくろうの聲・三回

は、あつさりしていた方がよいと云うこと、何よりもきものことなどにとらわれないそのあつさりした中から仕事専一に誠實に働いている事が、むき出しに現われている時でありまじやう。

白い服でなくやはり「人」が問題なのです。

美しいきものも、よく似合ものも、それはどこかほかにあつて、なか／＼みつからないから、よく似合ものや美しいものがいないのです。

近ごろは大分、やせた人に似合う形、太った人に似合う形、あるいは丈の低い人のためなど、いろいろ立体的に似合ひ方も説明する

朝晴れて雪がキラ／＼目に
反射 二年 山田 利一
勇しくなだれし雪黒々と
山田 国雄
雪晴れの屋敷からとよで雪
山田 マスエ
吹雪く夜は嘘ばたで祖母の
山田 シゲノ
話聞く三年 山田シゲノ
夕焼の永柱の下をくぐりけ
南雲 光夫
教室でわら香をほす山の子
関澤 重雄
節分や新聞投げて父宵寝
保坂 慶村
寒風や安産の孫男とか

紙すき

二年 山田マスエ
父母は一生懸命働いている
時計が十一時を打った
だがまだ父母は仕事して
小さい妹や弟は
すやすや眠っている
私も眠くなつた
その時母の聲
「今夜はおそくなるから先
ねてもよい」

たいでは到底できるはずが
ありません。

多くの人は着物を着るつもりでいて、実は色々の着ものに着られているので

「昔からこうやんだ」って雪もある。「俺とはこれ

が運なんぞ仕方ねえ」という雪もある。「長いものに

はまかれる」の「出しやばれば損」だの「人は人、俺は俺」というコチ／＼の雪だの特に重苦しい雪は「家」

制度だ。何百年間固めて来た雪だ。その下では人間なんて、よつよく平つた

つおれてらんだ。

△考えてみりや、そうだけ

のとけない雪があるもんだ

の。降つた雪なら陽気でとけるが。

◎この雪は春が来てとけなくてね。

▽「神武以来」の雪か「神武以来」がはやつたね。

◎じや流行語でもこううろやつはどうか。「雪どけ」

小説の題名からとつたのさ。コチ／＼の反対だ。人間の熱い心が冷い古い重い

固い雪を溶かすんだ。雪どけ雪どけ「心の雪どけ」かイヤナ。

▽財布の雪どけは困るどもフ、神武以来つてのよ

り使いでのある言葉だ。

◎話せる／＼やつぱりオヤだける。偉い！



発行所 館民所 社 中里村印刷所 十日

卅二年度予算成立

一般会計三千七百八十八万五千五百円
特別会計 一千八十二万八千八百円

中里村昭和三十一年度予算は、去る三月定例村議会に上程され、三日間の慎重なる審議を経て原案通り決定された。

これが内容は別掲(三頁)の通りであるが、村長は提案にあたり特に次の如き昭和三十一年度予算の編成に當つて、施政の方針を表明し、村民各位に協力と協賛を求めた。

◇純農村であり、かつ新農山漁村建設設計村として指定を受けようとする本村として、村政運営の基盤を農業の振興に置かねばならないことは申すまでもないことであるが、その根拠は何んと云つても人をつくる事であらねばならないと存じます。

故に予算の編成に當つては先ず教育、産業、土木に



シミワタリ 春の彼岸をすぎると、さしもの雪も降り止み、雪原は自由に歩けるようになる。シミワタリは冬ごもりから解放された喜びを心ゆくまで味わせてくれる。

新潟県が後進縣であると同時に、魚沼における本村は特にその甚だしきを痛感せざるを得ない現状で、道路においては、県道と

は申し乍ら車輦の運行不能の部落が三つもあることは衆目の認める処であり、土地改良においてしかりであります。

斯る事の整備が出来て初めて農村経済は安定し、教育の充實も出来、商工業の振興もたらすものであることは且つ又當然のことと存じます。

本予算編成にあつては職員共々このような見地に立脚し致した次第であります。

又今年には新村五カ年計画にありまします高道山小学校の改築を實施致したいと存じ、各種予算の切りつめを

北村知事が勧告

水沢村との合併を

本村と水沢村の合併について知事より新市町村建設促進法に基づき、早急に合併が實現するよう努力された旨の勧告書が村長宛送られて来たので、去る三月十日の村議会に報告、満場一致を以て「早期合併の實現を期す」の決議を行った。

このことについて村長は「わが中里村としては村民一致の御協力のもとに、早期に實現を図るべく努力したい」と、従つて三月六日召集の村議会に於ても、満場一致にて早期實現を期すべく議決してあります。

なお勧告書には、

中里村 中里村
中魚沼郡 水沢村
新市町村建設促進法第二十八條第一項の規定により、新潟縣新市町村建設促進審議会の意見をきき、内閣總理大臣に協議して

奨学資金制”てきる

向學の若人待望の本村の奨学資金制度が、去る三月十日の村議会において満場一致を以て決定、十萬八千円が予算化された。

内容については本紙先号に掲載の通りであり、今度大學の入学試験に合格した

もの、又は現に大學に在學中の者で、委員会が認定せる者に適用されることとなつてゐるから、貸與の適用を受けようとする者は、細部については未決定ではあるが、一應教育委員会に申出られるようにされた。

機能の充分な發揮と、住民の福祉の増進のため必要があることを認めるときに限り、勧告が出来るものとされ、この勧告を受けた市町村は、勧告の日から九十日以内に廢置分合又は境界變更の申請を行ななければ、住民投票に附することができるとになつてゐる。

分水町に見舞

田澤地区婦人會では、去る二日大火に見舞われた西酒原部分水町の被災者に見舞金を贈ることを決め、會員に呼びかけたところ、この程金五千五百圓と衣類五十點、米二斗余が集つた。

また貝野地区婦人會でも同様會員に呼びかけ、一千三百七十七圓が集つた。役場では早速分水町宛に送つた。

研究田の実績

小出産業研究会

多収稲 標高五〇〇米以上の高地に水田を持つ私達の部落では、稲作り期間が短く、気温、水温の低いため生育をおくらし、稲熱障害や、青立ちもみられ、その上秋冷地帯な条件をどのように克服し、安全多収が出来るかと云ふ事は、私達研究会員十五名みんなで考えていることです。

こうした考えから、会員全員が研究田をつくり、試験した結果、會員藤ノ木君が反当収量三石八斗という高冷地の富地としては飛躍的な増収をみせました。部落平均反収は二石位に過ぎない。

しかもこの収量が偶発的に生じたものではないことは、彼の過去の実績からも明かです。以下藤ノ木君のイネ作り技術の概要を紹介いたします。

一、苗代 品種越路早生苗代種類保温折衷苗代、播種期五月二日、播種量坪当り二合、反当り一五坪、肥料坪当り硫酸九〇匁、過石一三〇匁、塩加九〇匁、除紙五月十日。

二、本田 耕起五月二十日、代かき五月二十八日、元肥堆肥二五〇匁、石灰窒素四匁、りん八匁、塩加三匁、よカイサン石灰四〇匁、追肥硫酸二匁、塩加二匁、過石一匁、田植六月八日。

かまど狂の記録

大正釜、糠がま、暖爐竈煉瓦竈と次々に使用して其の何れにも一長一短があつて満足出来ず、最近賣り出された無煙かまどを買つたものだから部落の人達は私にかまど狂といふ尊稱を奉つた次第である。

扱て使用一カ年其の感想を記して若しこれが皆さんの参考になればと筆を執つたわけであつて、製造業者のお取持をする氣は毛頭ない事を断つておきます。

無煙かまどといふから煙は全く出ないだろうと思つたら一寸当が違つた。杉の葉や細い薪を沢山くべると煙は出るが、之れは比較的よい薪の場合には殆んど出ない。煙突は九尺位あればよいのだが、私は屋上迄伸ばして使用していません。

新築特許品だから内部の構造は不明だが余熱の利用や燃焼効果が百%であるのを見るに、なる程とろなづける点が多々ある。外部はタイル張りだから体裁もよい。材料は耐火煉瓦コンク

今年の農作業について

本年の積雪は二十一年度来の豪雪であり、しかも消雪期の三月末から四月上旬に亘つての天候不順で平年より相当積雪は多く公算が大きい。

いよいよ農作業の遅延は免れない現況にあり、消雪促進に最善の努力が必要である。

今年の気象条件は概して不良でありますので、村においても今年の稲作に万全を期すべく、今年も共同防除機具(動力散粉機)五台購入、病害虫の共同一斉防除を行うため、防除費の一部助成も計畫致しておりますので、部落防除班も今から實施計畫を樹てられ、万全を期せられたい。

次に直接関係のある産業予算をお知らせ致します。

野ノ鵜除 六〇〇〇円
種子粉消毒 (反当り九〇匁) 一六、〇〇〇円
苗代消毒 (反当り三〇匁) 五、〇〇〇円
いもち病防除 五、〇〇〇円
いもち病防除 (反当り一〇〇匁、全耕地) 二、〇〇〇円
二化めい虫、うんが防除 三、〇〇〇円
防除機具 (動力散粉機五台) 三〇、〇〇〇円
防除機具 (反当り一〇〇匁、全耕地) 三、〇〇〇円
その他 六、七、〇〇〇円
計 一、八七、〇〇〇円 (役場農事係)

火の用心

ツバメは来たけれど四月中旬と云うのに国会内で豪雪の現地調査だ、作付はどうなると心配してゐるのに、四月九日朝軒下には結露に於て比較にならないではないか。「不出來のますい御飯でもだまつて食べる子供が良し子です」といふ様な事は今はやらなさい。無駄な事を省いてよい合所用品を備付けることが大切ではないでしょうか。(板橋)

五升焚きで四千五百圓、五升と三升同時に焚かれる二聯式は七千圓前後、穀がらを焚く場合は一千圓増である。同じ米をますく食べさせる主婦と米穀價値満点にして卓上を賑す主婦とは結論に於て比較にならないではないか。「不出來のますい御飯でもだまつて食べる子供が良し子です」といふ様な事は今はやらなさい。無駄な事を省いてよい合所用品を備付けることが大切ではないでしょうか。(板橋)

昭和32年度中里村 歳入歳出予算(単位円)

村民税	三、四六六、四〇〇	公債費	一、〇三三、三〇〇
固定資産税	三、〇四三、三〇〇	諸支出金	六、〇六〇、四〇〇
自動車荷車税	一、二一〇、〇〇〇	予備費	五、三三三、六〇〇
たばこ消費税	一、一〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
電気ガス税	四〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
入湯税	六七、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
木材取引税	三三、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
旧法による収入	一〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
地方交付税	九、〇〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
財産収入	二、〇〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
分損金	一、〇〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
使用料及手数料	一〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
国庫支出品	三、〇〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
県支出金	五、〇〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
寄附金	三、〇〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
繰越金	三、〇〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇
合計	三、八五五、〇〇〇	雑収入	一、〇〇〇、〇〇〇



たい肥はこび

農家の春の農作業は「こひき」から始まる。うららかな日射しを浴びて、汗を流しながら、心は黄金波打つみのりの秋の夢で一杯だ。

診療費	一、三三三、三〇〇	診療費	一、三三三、三〇〇
診療費	一、三三三、三〇〇	診療費	一、三三三、三〇〇
診療費	一、三三三、三〇〇	診療費	一、三三三、三〇〇
診療費	一、三三三、三〇〇	診療費	一、三三三、三〇〇
診療費	一、三三三、三〇〇	診療費	一、三三三、三〇〇

改築含み 高道山校の

右の数字でみられる通り本年度予算は昨年度予算に比すると五百七十一万圓の増加で、これは歳入において大口固定資産税の増収が見込んでゐるものである。

が、歳出の面では村長の予算編成方針で、昨年度当初予算の五割減とし、高道山小學校の改築を他日臨時代として起す含みで、予備費に計上したので特に目新しい事業もなく、内容も昨年度と各課とも大差がない。

交通網に重点

先ず歳入の面では前述の固定資産税の五百五十五萬圓の増収が目立つのみで、他は昨年度並歳出の面でも主なものを持つて見ると「消費」関係で中部消防防習を本村で催す計畫の外、可搬式ポンプ三台購入、用水池五ヶ所設置があり【土木】

農工商振興の補助計畫

【教育】関係では奨学資金制度、土倉校昇降口の改築、貝野地区へ柔道場の設置、【民生】の部では、季節保育所五ヶ所開設、保険衛生に於ては傳染病棟便所改築と環境衛生【産業経済】では此處では農村だけに貝野地区耕地一六三町歩の土壤検査、桂、本村、如來寺地区の農地の交換分合等農業振興を図る外、養蚕、林産物、商工等万遍なく指導及び補助計畫がたてられてゐる。

【選挙】関係では村農業委員会の選挙が予定され【その他】町村合併の促進、越後田澤驛上屋新設等がある。

赤字の解決

【特別会計】については國民健康保険及び診療所、産業育成資金(商工関係)であつて、これらが一律に一般會計からの繰入金を以つて運営されてゐるといふ現状即ち赤字運営には一人本村だけでは足りないが、一日も早く解決出来るように研究外に理解と協力の今後の課題であり大きな問題である。

成人式

五月三日(日) 本村で昭和三十一年に成人に達するものは百五十名で、成人式は五月三日に全村一カ所で行う予定のもとに進めてゐるが、當日は成人者に記念品を贈る外記念講演等が計畫されている。

三行知識

新しいセリんは塩水の中に一昼夜位つけ弱火で徐々に温めて使うと丈夫にな

窓口払実施に当り

上村賢造

国民健康保険の加入者は、診療を受けた場合に、その費用の半額は保険税で賄い、残りの半額を一部負担金として本人が負担すること、これが御承知のことである。ところが、その取扱方法は、昭和二十九年、昭和三十年の間に、年度別金額を組合で一括して、療養費当者（医師又は歯科医師）に支払ひ、その後、一部負担金として患者から役場へ納入して貰うことになつておりました。

神武以来の大異動

校長二、一般教員三二名

本校教職員の大異動は四月一日、四日、十一日の三回に亘つて発表されたが、本村関係は、校長の三六名の異動で、分校によつては全職員が變るといふところもあり、正に神武以来の大異動である。その内容は次の通りである。

★轉出退職の部
 ◆田澤小江口江口（北魚）
 ◆下条小江口山ミイ（退）
 ◆田澤英男（退）

コウダと患者の皆様に御迷惑をかけたりますことになり、誠に遺憾な次第で、御愛用していただいた次第です。

今更云うまでもないことですが、保険の根本精神は相互扶助にあると思ひます。お互がなまみの身体であつて見れば、いつなんどき病氣に罹らないとも保証出来なから、自分も健康なから病氣には罹らない、と誰しも断言出来ません。不幸の災難といふこともあり、成程保険といふものは、積蓄性が無いので、華やか

にバツとはしませんけれど、一日に幾時かという時にこそその有難味が生じるというものでしょう。村の国民健康保険が赤字の累積で困つて、この状態ですが、これも一部負担金の滞納がある為と云われておりますが、まさか横着をきめて一部負担金の納入を怠つてゐる不心得の人達はないと思ひますが、それにしては滞納の累積とどうした結果だらうか、本當に負担する力がないのであろうか。或は又徴収方法に不備の点はなかつたのであろうか。税そのものに当初から不合理があつたのであろうか。

現在の国保は昭和十七年十二月頃に實施になつたやうに記憶してあります。これは農村部に於ける不況が甚だしく、しかもその間に記帳してあります。井頼（南魚五十澤中）平井貞子（中條中）桑原久（貝野中）高野清（北魚廣瀬中）覺張尙武（新卒）倉俣中江口利子（新卒）奥村廣次（北魚小出中）安原元二（西浦米納津中）塩浦遠洋（新卒）
 ◆定時制高小各務建築（加茂中）綱島久子（和洋女子大卒）
 ◆只野小校長石澤藤榮（東頸三省小）田村八郎（中津中）西脇静子（古志竹澤小）村山惠美子（新卒）山縣知恵子（南浦三沼小）南雲昭治（貝野中）

多いうので、農村振興策として實施されたものであつたが、未だに国保のない都市も多いし、又都市周辺の比較的富裕な農村には、實施されておられません。政府はこれら未加入の都市町村を全部加入させて、昭和三十五年には国民皆保険に持つていこうと着々準備をしてあります。

ところが政府の意圖してゐる国保と、現實行われてゐる国保とは、大部うらはらなところが多くなつてゐます。

食費や初診料を給付外にするなど、大部分變貌したものになつてゐます。

開口ばかり廣く一向に奥行きのない建物は一皮強風が煽られれば倒壊するハゼのようなものであつて、開口が廣かつたならばそれと相当した奥行きがあつてこそ立派な殿堂として描きなうものになると思ひます。

このように政府の考へてゐること、吾々の身邊に行われてゐる現實が矛盾した面を露呈してゐるといふのは何が原因であらうか。同じよる施策の貧困によるものであろうか。或は又吾々国民の努力の欠如に歸す可き問題であらうか。

（五面、續く）

蚊、蠅の撲滅の爲に

衛生組合運営の指針

若々しい青年の熱と力によつて、公衆衛生事業は年々その成果を擧げて來てゐるが、今年に至りついに組織強化がこの運動の行きづまり打開の先決條件として取り上げられ、本年活動に先行して衛生組合を結成したわけである。

組織の充実

政治運動も文化運動も全て社會大衆の運動は必ず組織の充実から始めなければならぬことは、公衆衛生運動についても、その例外でないことは過去の事實と現實が証明してゐる。

今後我々がこの運動を發展させて行くには、大衆運動に訴ふる以外にないことを冒頭明記する。

さて組合はかゝる理由によつて誕生したわけであるが、それではこの組合は何を使命とするのか、といふことが第一の問題となつて來る。

我が中里村に於てこういふ金村的組合として納税組合があるが、納税組合は、納税成績を向上させる目的でつくられたものである。

行詰り打開せよ

それなのに、夏ともなれば家々にハエ様がワン／＼と乱舞し、昼寝するにはカヤをつらなければならぬ程のハエの王国と化する。

毎年そうであるが、その時になつてノコ／＼と一升ビンを持つて役場に來て、DDTを買つて行つて撒くのだから徒勞である。

「おら方は明日祭だスケ蠅を追つたらつてくれ」式の考えであるから、徒勞に終るのは当然である。

これはどこに起因するか

科学的知識を

こゝで一々本年度の衛生組合が實行する事業について述べることは紙面の都合で出来ないが、一言にして組合は我々の住む場所の環境の淨化を主眼として、カとハエ、あるいはネズミ、今日カやハエが恐ろしい悪性傳染病の傳染を媒介するものであることは十歳の童兒も知つてゐることであり、従つてこれを退治することは衆人の一致した願望である。

と云うと、科学的考察力と衛生觀念の不足によるものと見れば、各人各人のうちで、あるいは冬のうちに予防手段を取るだろう。そして夏のハエ王国を阻止できるだろう。

こう考へて來ると、根本的問題はカ、ハエ退治技術の科学的知識を普及することであるといふことになる。そこで組合では雪が消えるまでに部落の青年諸君から、その知識と技術を充分に修めて頂くことである。

実行の困難性

口ではいくらも云うことが可能であるが、この徹底的實行こそが最大の難關である。「云うことの多し」で行ふことの難し」は世の常であるが、誠實と信念に燃えて行ふ事業で、不可能なことはおよそ無い。

現にお隣の中國では大きな街に、しかも以前はハエの多いことで世界的に有名であつた街に、ハエを見たくも見ることができないといふことは、中國を觀察して歸つて來た人々の口を揃えて語るところである。

否、外國のことと云う人は行つてみて驚くだろう。

我が新潟縣の直江津市の隅の農村地帯では、盛夏にハエ一匹見ることが出来なかつたではないか。

又日本国内に何と二万三千八百二十四の地區にはハエが居なくなつてゐるのである。厚生省環境衛生部の発表である。

「ハエの居なないのに越し

雪どけ

或るオヤコの對話

▽やつと春ですね、だれだの？「まつと冬でもない、茶ばつかにてするいらねすけ」なんて云うしよは？「春はやつぱり春だぜの、第一食いもんからして青い茶はいいがの、いつくら冬が長いやつて、じつと待つていりや雪も消えるでしよる。」

◎という暮し方がよくない。待つていりや消える

（六面、つづく）

右の表は、指針の要約である。